

平成21年度 福岡県中小企業団体中央会 戦略的ネットワーク支援事業の紹介

大川をディズニーのまちにしたい！

株式会社アルファタカバ

家具製造・卸売を行う株式会社アルファタカバ（大川市）は、今年度本会戦略的ネットワーク支援事業に「ウォルトディズニーキャラクターを使用した家具の製造開発及び販売」のテーマで採択され、試作品を開発。10月10日より販売を開始した。

思いもよらない、ディズニーからの打診

アルファタカバは、今年4月、同社の家具に興味を持ったウォルトディズニージャパンから、ディズニーキャラクターを使用した家具製造の打診を受けた。

突然の連絡を受け、社内・社外を含め、検討を重ねた結果、7月1日に正式にライセンス契約を結び、ディズニー家具のデザイン・製造・販売というプロジェクトにチャレンジすることとなった。

キャラクターを活かした製品づくり

契約後は、キャラクターごとの特性や制約を考慮しながら自社でデザインを行い、ウォルトディズニージャパンからのアドバイスを受け、製品を完成させた

完成させた家具は、計23種類。キャラクター家具（5種）、シルエット家具（10種）、ベーシック家具（5種）、ポスター家具（2種）、コレクションボード（1種）の5つのカテゴリーがあり、子供から大人まで対象となる商品ラインナップとなっている。

今後は、各ラインナップについて、消費者の声やニーズを受けながら新規開発及び改良を行っていく予定である。

また現在は、アルファタカバが専門としている収納家具のみの販売であるが、今後は他の大



高場代表（左）と高場専務（右）

川のメーカーと連携し、椅子、ソファ、ベッド、机等、多様な製品を供給できる体制を整え、大川をディズニー家具の一大生産地にすることが、大きな目標となっている。

販路拡大、そして地域活性化に向けて

上記の目標を達成するためには、ウォルトディズニージャパンとのライセンス期間に、開発した製品の販路をいかに確保・拡大し、実績を上げていくが鍵となる。

これらの商品は、同社、同社HP、楽天、量販店、家具店等の販路で展開していくとともに、東京ディズニーランド、ディズニーシーのショップ等での販売も含め、関東等の大消費地への展開を行っていく予定である。

世界的キャラクターを活かしたこのプロジェクトは、新聞・テレビ・雑誌等から多数の取材を受ける等、大きな注目を集めており、経済環境の悪化に苦しむ大川家具の産地活性化のための切り札として期待されている。



ベーシック家具

コレクションボード

お問合せ先

企業名	株式会社アルファタカバ
代表者	高場 保信 氏
所在地	大川市大字鐘ヶ江63-1
TEL	0944-86-2411
URL	http://www.takaba.com/